

令和5年度事業計画

公益目的事業

防火防災意識の向上と防火防災思想の普及促進を図り、また、消防団員等の士気の高揚と団結強化を推進する事業を行うほか、府民の生命、身体、財産を火災等から守るとともに各種災害による被害を軽減するため消防技術の向上、士気の高揚及び消防団等の組織の強化を図る事業を行う。

1 〔防火防災思想の普及に関する事業〕		
項目	事業内容	日程
(1) 啓発グッズの作成・配布	消防機関を通じ、各自治体等が主催する防災イベント等において市民等への配布を行う。	年間
(2) ポスター等の配布	消防庁、大阪府、市町村等と連携し府民への防災啓発に努める。	10月
(3) 防火図画の募集・入賞者の表彰及び図画展の開催	大阪府との共催により、小学生・中学生から防火図画を募集し、入賞者の表彰、防火図画展を開催し広く府民への防災意識の向上を図る。	6月～2月
(4) 支部による啓発事業	各支部において防火図画、習字作品の募集を行うほか防災イベント等において防火防災啓発活動を行う。	随時

2 〔消防殉職者の慰霊に関する事業〕		
項目	事業内容	日程
(1) 大阪府消防殉職者遺族会の運営	消防殉職者の遺徳を顕彰し、遺族相互の親睦と情報交換を行い、遺族会会員の生活の向上と福祉の増進に寄与する。	随時
(2) 大阪府消防殉職者慰霊祭の開催	殉職された消防職・団員の遺徳を偲び、二度と消防防災活動等による事故を起こさないことを決意するとともに、改めて防災意識の喚起を行なう目的で慰霊祭を実施する。	11月8日(水)
(3) 全国消防殉職者慰霊祭(第42回)への出席	公益財団法人日本消防協会主催の標記慰霊祭に遺族と共に出席する。	9月14日(木)

3 [消防団員の教養訓練に関する事業]		
項目	事業内容	日程
(1) 基礎教育の実施	団員としての経験が概ね3年未満及び基礎教育未受講者を対象に、消防に関する基礎的な知識、技術の習得を目的とした教育訓練を支部単位で実施する。	学 校 実 施 日 5月14日(日) 5月21日(日) 6月4日(日) 6月11日(日)
(2) 幹部教育の実施		学 校 実 施 日
ア 初級指導課程の実施	部長・班長級を対象に、消防団の指導的立場に応じた教育訓練を実施する。	10月15日(日)
イ 現場指揮課程の実施	部長以上を対象に、現場の指揮について実践的な教育訓練を実施する。	10月29日(日) 11月12日(日)
ウ 分団指揮課程の実施	分団長級を対象に、消防団の分団本部等における指揮に関する教育訓練を実施する。	1月21日(日)
(3) 専科教育の実施 機関科の実施 (ポンプ車課程の部)	ポンプ車の運行に従事し、若しくは従事する予定の者を対象に、ポンプ操作ならびに運用等に関する教育訓練を実施する。	12月10日(日)
(4) 支部消防総合訓練の実施	消防団員の団体規律の向上を図るとともに消防技術を錬磨し消防力を強化するため、各地区支部主催で消防団員、車両機械を結集して実施する。	8月6日(日) 豊能・南河内・中河内 8月20日(日) 三島・泉北・泉南・北河内
(5) 第67回大阪府消防大会 の実施	大阪府との共催により、消防団員の団体規律の向上とともに消防技術を錬磨し消防力を強化するため、府内全域から消防団員を結集して府立消防学校において実施する。 また、大会を円滑に行うため、審査員会議、指揮者会議及び操法指導会等を実施する。	9月3日(日) (予備日:9月10日(日))
(6) 第25回全国女性消防 操法大会への参加	公益財団法人日本消防協会主催の標記大会(東京都江東区)に大阪府代表として出場する消防団に対し、その経費の一部を助成する。	10月21日(土)
(7) 消防団幹部特別研修(第 50回)への参加	公益財団法人日本消防協会主催の標記研修に消防団幹部を推薦し参加させる。	1月上旬
(8) 消防団幹部候補中央特別 研修(第23回)への参加	公益財団法人日本消防協会主催の標記研修に消防団員を推薦し参加させる。	2月上中旬

(9) 消防大学校消防団長科 入校促進事業の実施	消防団長科への府下消防団幹部を推薦し（2～3名）入校の支援を行う。	年2回 (8月、12月)
(10) 消防団員特別教育の実施	消防庁が主催する訓練を大阪府と連携して実施する。	年1回

4 [消防団活性化に関する事業]		
項目	事業内容	日程
(1) 全国女性消防団員活性化大会（第28回）への参加	公益財団法人日本消防協会主催の標記大会（石川県金沢市）に府内女性消防団員を参加させ、その費用を助成する。	11月16日（木）
(2) 消防関係者合同研修会の実施	大阪の消防の活性化、連携等を図るため、消防長、消防団長および大阪府・市町村消防関係者を対象に、大阪府との共催で消防防災等をテーマとした研修会を開催する。	11月下旬
(3) 消防団員安全管理セミナーの実施	消防団員の安全管理及び公務災害補償制度の理解促進のため、消防団長及び事務担当者を対象に、一般財団法人大阪市町村消防財団との共催で研修会を実施する。	6月頃
(4) 大阪府女性消防団員連絡会議の開催	府内女性消防団員が携わる消防防災業務の円滑な推進、女性消防団員相互の連携・交流、親睦を深めるため会議を開催する。	12月頃
(5) 大阪府若手消防団員研修会の実施	入団して概ね10年未満の消防団員を対象に、活動能力の向上及び活性化を図るとともに相互の情報交換を通じて今後の府内消防団活動が発展することを目的に研修会を実施する。	2月頃
(6) ホームページの運用	協会事業をはじめ消防団・団員の活動等の広報を積極的に行い、府民の消防団に対する理解を促進するとともに、府民の防災意識の向上につながる情報の提供に努める。	年間
(7) 消防団のPR活動	大阪府・市町村と連携し、消防団の日頃の活動をPRし、府民へ理解を深めてもらい、消防団員の確保対策につながるよう努める。	年間
(8) 消防団充実強化研究会の実施	大阪府との共催で消防団が活性化し地域防災力が向上するための研究会を実施する。	年間

5 [調査研究に関する事業]		
項目	事業内容	日程
(1) 管外消防事情調査の実施	先進的な取り組みをしている消防団等の活動や運営状況等の視察・調査・意見交換等を通じ、情報収集に努めるとともに大阪の消防団の防災力の強化促進に資する。又、各支部においても同様の事業を実施する。	年間
(2) 近畿地区消防協議会への参画	消防知識技能の向上、消防諸施設の改善充実、消防活動の強化等について協議するとともに近畿府県の連携や相互の親睦を図るなど各府県消防の発展に寄与するため参画する。	(協議会) 年2回 (事務局長会議) 2月上旬
(3) 公益財団法人日本消防協会及び消防関係団体との連絡調整・会議等への参加	公益財団法人日本消防協会理事会、評議員会 都道府県消防協会事務局長会議 ブロック別実務担当者会議 大阪府防災会議	6月、3月 2月28日(水) 7月頃 未定

6 [表彰に関する事業]		
項目	事業内容	日程
(1) 大阪府消防表彰式の実施	消防団・職員及び関係団体の業務に対し、その功績をたたえ顕彰するため、大阪府との共催で実施する。	3月中旬
(2) 大阪府消防協会会長表彰の実施	昼夜を分かたず、府民の生命・身体・財産を護る消防団員・団体の業務に対し、その功績をたたえ顕彰するため、会長表彰を行なう。	3月中旬
(3) 永年勤続消防団員退団表彰の実施	勤続10年以上の退職消防団員に対して、永年の功績をたたえ感謝状の贈呈を行う。	年間
(4) 公益財団法人日本消防協会表彰への具申並びに表彰式の参加	公益財団法人日本消防協会定例表彰への具申を行なう。また第76回定例表彰式に出席する。	3月8日(金)
(5) 産経新聞社提唱の「大阪の消防大賞」表彰への推薦及び表彰式の参加	表彰行事を後援するとともに、被表彰候補の消防団を推薦する。また表彰式に参加する。	7月8日(土)
(6) 支部長表彰の実施	各支部において優秀消防団員に対して支部長表彰を行う。	随時

その他の事業

消防団員等を対象とした福利事業並びに法人運営に係る事業を行う。

1 〔福利に関する事業〕		
項目	事業内容	日程
(1) 消防互助事業の実施		
ア 弔慰見舞金の支給	消防団員の消防防災業務中による死亡、重度障害、傷痍、罹災に対し、本協会弔慰見舞金支給規程に基づき支給する。	随 時
イ 退団消防団長への感謝状等の贈呈	退職した消防団長に対し、その功績をたたえ感謝の意を表するため、感謝状とともに記念品を贈呈する。	随 時
ウ 記念品の贈呈	褒章を受章した消防団員に対し、その功績をたたえ記念品を贈呈する。	随 時
(2) 消防団員の福祉厚生事業の実施	(公益財団法人日本消防協会事業) 消防団員等福祉共済事務 消防個人年金事務 婦人消防隊員等福祉共済事務 (公益財団法人消防育英会事業) 消防育英会事務 (大阪府消防協会慶弔事業) (生活協同組合全日本消防人共済会と連携して火災共済の加入推進を行う。)	年 間

2 〔法人の運営に関する事業〕		
項目	事業内容	日程
(1) 会議	会議を開催し、充実発展を図る。 ア 理事会 イ 評議員会 ウ 支部長会議 エ 各支部内団長会議	5月、3月 6月、3月 随 時 随 時
(2) 消火栓標識柱の設置に関する事務	消火栓標識柱設置に伴う道路占有許可等に関する諸官庁に対する申請等事務手続きを行なう。	随 時

